

インフォメーションディスプレイ Vol.35



NTTアドバンステクノロジー株式会社
ICT-24オペレーションセンタ
理事 センタ長
中谷 豊 様



ICT-24オペレーションセンタ
主査
田中 保徳 様

NTTアドバンステクノロジー株式会社 様

NTTアドバンステクノロジー様は、NTTグループのICT(Information & Communication Technology)の中核を担い、システム・ネットワークソリューションを基軸とした幅広い分野の製品・サービスを提供されています。ICT-24オペレーションセンタは、最先端テクノロジーと高度な運用ノウハウを結集した、運用・管理の指令本部です。



ICT-24オペレーションセンタ 所在地：横浜西区みなとみらい

いまを伝え続けるマルチモニターは システム・ネットワークを司る“ICT”のシンボルです。

PN-525
12台導入

ICT-24オペレーションセンタでは、顧客企業にとってライフラインである情報の流れを見守り、正しく動かし続けるために、万全のバックアップ体制が布かれています。オペレーションルームでひと際目を引くのが壁面いっぱいをを使ったモニター画面。12面ものマルチモニターは圧巻です。「このディスプレイウォールで、お客様のシステムやネットワークが正しく稼働しているか、24時間365日モニタリングしています。隣のスタッフルームからも見通せるので、システム開発の技術スタッフなどとも情報を共有することができます。限られた人数で多様なシステムを管理するためには、情報の共有は重要なポイントです。」

また、ディスプレイウォールは単なるファシリティではなく、センタ全体の一体感を醸成するシンボリックな存在になっています。

「オペレーションセンタを一カ所に統合する際に、一番大事なことは意識の統一だと考えました。情報共有をもとにセクション間の垣根を取払いサポートし合えば、万一のトラブルにも迅速に対応することができます。」設備と人が有機的に、かつ効率的に働く、安心のシステム運用が実現しました。



オペレーションデスク前に設置された12面マルチの『PN-525』。中央の4面は拡大表示で大規模なネットワーク監視状況を表示。その他は1面ごとに個別の情報を表示。

導入時の評価ポイント

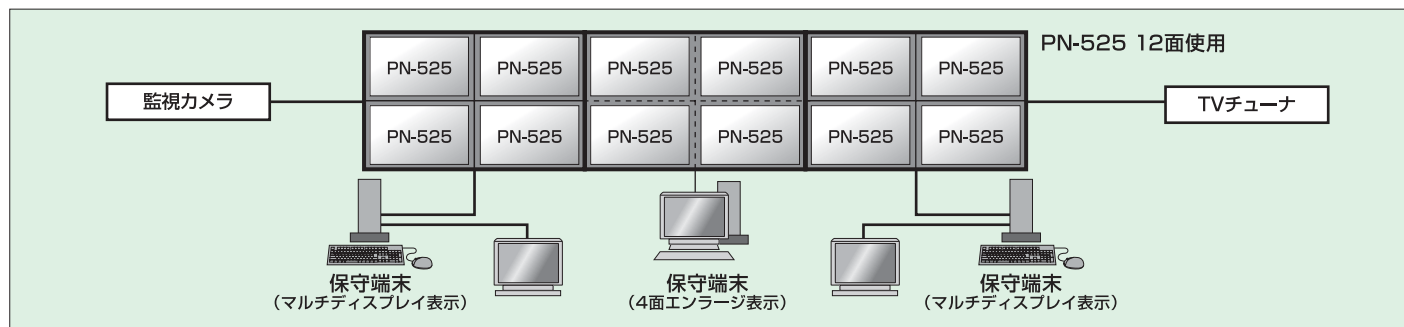
■ きめ細やかな情報が多数で同時に見られる
大画面フルスペックハイビジョン

■ 明るい場所でもくっきり見られる
ASV低反射ブラックTFT液晶

■ 複数台を組み合わせられる
マルチモニター機能

■ 終日・終夜運転が可能な
24時間稼働対応

■ システム概略図



導入の経緯 休まず情報を映し出すディスプレイ

大画面でのモニタリングは、オペレーションセンタの目玉の一つ。単純に表示するだけのディスプレイではなく、同時に多人数で見られる大画面で情報の共有化(個人作業→共通作業)、相互監視によるミスの防止、センタ内の意識の統一を図る目的がありました。

「ディスプレイは、デザイン的にフレームが邪魔にならないもの。また、故障したらすぐに交換するというわけにはいきませんので、長期間の使用に耐えられること、きちんとしたメンテナンスが可能であること、といった信頼性も重視しました。」

インフォメーションディスプレイは24時間稼働対応。耐久性と省エネは折紙付きです。部品交換などのサポートが充実していることもポイントになりました。

「最終的にはスペース効率を考慮して52型を12面組み合わせることに。フロアの奥からでも一覧できて、小さな文字まではっきり読めますし、目も疲れない。これなら重要な情報を見逃すことはありません。」



1画面に複数のウィンドウを表示できる。オペレーションディスクのパソコンディスプレイとはマルチモニターになっており、KVMスイッチを介して複数のクライアントの情報を切替えながら表示。

導入後の感想 見える、継続する情報の影響力

迫力のディスプレイウォールが社内外に与えたインパクトは想像以上でした。

「まず、スタッフのモチベーションが上がったと感じます。幸いなことにまだ大きなトラブルはありませんが、何か問題が起きたときには一枚岩で対応できると思っています。また、

ミスをなくす、作業効率がアップするなど、業務改善の効果も期待できます。いまどんな仕事か動いているのかがわかるだけでも、業務の連携はスムーズになるはず。」

さらに、お客様に“高品位な保守・運用・管理サービス”をアピールする強力なアプローチ

ツールにもなっています。

「一目ご覧いただくだけで納得してもらえますね。システムを作った終わりではないから、信頼して任せてもらえる。その信頼をゆるぎないものにしていきたいと思っています。」

今後の展開予定 開発から運用までトータルサービスを強化

「開発から運用までの一貫したサービス体制が強化され、キャパシティも格段に広がりました。トータルサービスのモデルとして確立し、さらに多くのお客様にご利用いただけるよう活動していきたいと思っています。

現在のところ、同じような施設を新たに設ける計画はありませんが、将来的には関西圏にも必要になるかもしれませんね。」
ビジネスや社会を支えているシステム、ネットワークは止まってはならないもの。

重要な役割を担っている保守・運用・管理サービスは、休まず動き続け、いまと未来をつないでいきます。

●お問い合わせは **シャープ株式会社**

情報通信事業本部 ビジネスソリューション事業部
電話：(03)3260-8217 / (0743)55-6373

2008年7月発行